

試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：12月どりレタスの優良品種の選定（第67回千葉県野菜品種審査会）			
〔要約〕12月どりレタス栽培に適する優良品種は外観品質の良い「Jブレス」、「チアフル（KAY-012）」、「YLL243」である。			
キーワード レタス、12月どり栽培、品種比較、品種審査会			
実施機関名	主 査	農林総合研究センター 暖地園芸研究所 野菜・花き研究室	
	協力機関	日本種苗協会千葉県支部、（公社）千葉県園芸協会、 生産振興課	
実施期間	2019年度		

〔目的及び背景〕

千葉県のレタスは作付面積が501ha（平成30年）で、全国第11位の生産量があり、結球レタスでは、主に南房総地域の水田において、12月から3月に出荷するトンネル栽培が行われている。12月どりレタスは、1～3月どりレタスと比べて生育期間中の気温が高く結球の形状が乱れがちであるため、形状の良い品種の選定が求められている。そこで、12月どり栽培において、形状の良い優良品種を選定する。

なお、本試験は第67回千葉県野菜品種審査会として実施する。

〔成果内容〕

- 第67回千葉県野菜品種審査会（レタスの部）において審査した9品種のうち、出品番号4を除き出芽は良好で、出芽率は平均88%以上であった（表1）。入賞となった品種は「Jブレス」（タキイ種苗（株））、「チアフル（KAY-012）」（カネコ種苗（株））、「YLL243」（住化農業資材（株））の3品種である（表2）。
- 1位入賞の「Jブレス」は収穫時の球径が大きく、結球重が重い。また、やや扁平な形であり形状が良い（表3）。2位入賞の「チアフル」は「Jブレス」に次いで結球重が重く、やや扁平な形であり形状が良い。「Jブレス」及び「チアフル」は、「栽培してみたい」と回答した生産者の割合が顕著に高かった（表4）。
- 10月の台風や豪雨の発生により（図1）、葉が折れるなどの風害や湿害を受けた株では、生育遅延が見られた。11月は積算日照時間が長く（図2）、気温が高く推移したことから（図3）、被害の少ない株は良好な生育となった。出品された品種の形状の乱れは少なかった。

〔留意事項〕

「KAY-012」は「チアフル」の名称で発売予定の品種であるが、令和2年9月時点では千葉県内での種子販売は未定である。

[普及対象地域]

南房総地域を中心とした県内のレタス生産者

[行政上の措置]

[普及状況]

南房総地域で入賞品種の導入又は試作が行われている。

[成果の概要]

表1 セルトレイでの出芽率

出品 番号	出芽率 (%)			
	平均	反復		
		I	II	III
1	88	88	88	88
2	98	99	98	98
3	99	99	100	99
4	9	5	9	14
5	97	98	97	95
6	99	99	99	98
7	93	94	88	98
8	98	97	98	98
9	92	91	95	91

- 注1) 9月12日に128穴セルトレイに1穴1粒を播種した
 2) 9月18日(播種6日後)に各区128粒を調査した

表2 審査結果(第67回千葉県野菜品種審査会レタスの部)

出品 番号	順位	得点			品種名	出品社名
		立毛	収穫物	合計		
3	1	82.4	164.0	246.4	Jブレス	タキイ種苗(株)
6	2	80.1	157.5	237.6	KAY-012	カネコ種苗(株)
7	3	70.9	155.4	226.3	YLL243	住化農業資材(株)

- 注1) 栽培場所は暖地園芸研究室野菜・花き研究室露地圃場(館山市)、土壌は第三系粘質土
 2) 令和元年9月12日に128穴セルトレイに培養土「げんきくんセル専用培土N-150」を充填し、1穴1粒播種し、10月7日に畝幅130cm、株間35cm、条間28cm、4条千鳥植えて定植した
 3) 施肥成分量は10a当たり窒素30kg、リン酸21kg、加里30kgとし、台風19号通過後の10月16日に液肥「OK-F-1」の1,000倍液を葉面散布した
 4) マルチ・トンネル栽培とし、台風対策のため10月11日にワリフをべたがけして台風通過後の10月13日に除去した。11月21日にキリヨケバーナルをトンネル被覆した
 5) 審査日は令和元年12月18日、立毛審査100点と収穫物200点の合計300点満点

表 3 収穫時の結球の形状

出品 番号	品種名	長径 (cm)	短径 (cm)	球径 (cm)	球高 (cm)	球径比	球高比	結球重 (g)	緊度 (g/cm ³)
1	-	17.8	14.9	16.4	15.6	0.84	0.95	516	0.23
2	-	17.6	15.5	16.6	15.5	0.88	0.93	554	0.25
3	Jブレス	18.1	15.4	16.8	15.8	0.85	0.94	658	0.28
4	-	15.9	14.3	15.1	16.9	0.90	1.12	489	0.24
5	-	15.2	13.2	14.2	13.5	0.87	0.95	435	0.31
6	KAY-012	16.5	14.3	15.4	14.5	0.87	0.94	603	0.34
7	YLL243	16.0	13.8	14.9	14.2	0.86	0.95	480	0.29
8	-	17.3	14.1	15.7	13.9	0.82	0.89	488	0.27
9	-	15.8	13.9	14.9	13.5	0.88	0.91	556	0.35

- 注 1) 12月18日に中庸な8株について測定した2区の平均値
但し、出品番号4はB区が生育不良によりA区のみ値
- 2) 球径は長径と短径の平均値、球径比は短径に対する長径の比、
球高比は球高の球径に対する比を示す
- 3) 緊度は次式により求めた、緊度 (g/cm³) = 結球重 (g) / 結球体積 (cm³)
但し、結球体積 (cm³) = 4/3π × (球径 (cm) / 2)² × 球高 (cm) / 2

表 4 「栽培してみたい」と回答した
生産者の割合

出品 番号	品種名	割合 (%)
1	-	15
2	-	13
3	Jブレス	68
4	-	20
5	-	13
6	KAY-012	48
7	YLL243	13
8	-	8
9	-	10



写真1 1位の「Jブレス」

- 注) レタス生産者20名の回答
12月18日調査、2区の平均値
但し、出品番号4はB区が生育
不良によりA区のみ値

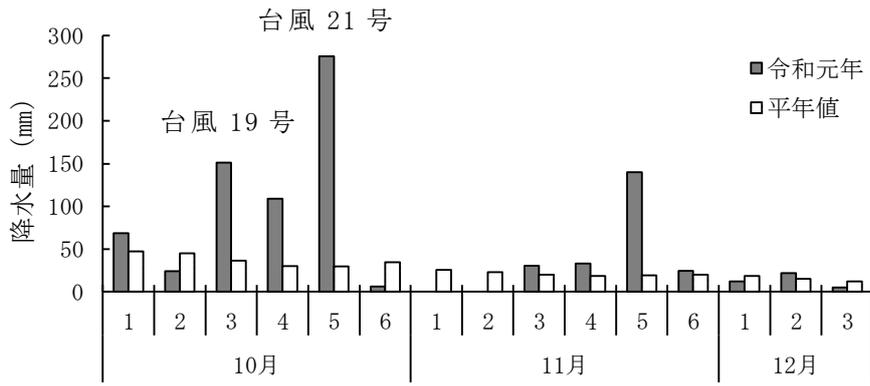


図1 栽培期間中の半旬ごとの積算降水量（館山観測所アメダスデータより）

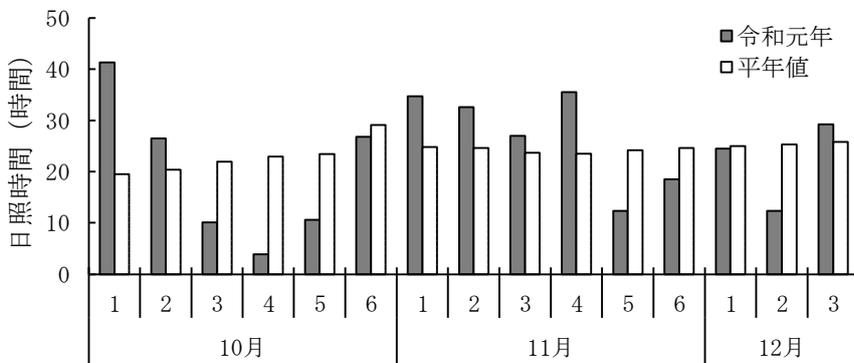


図2 栽培期間中の半旬ごとの積算日照時間（館山観測所アメダスデータより）

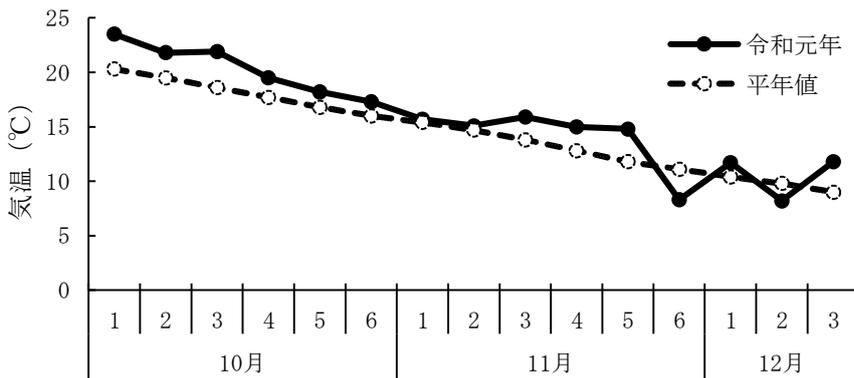


図3 栽培期間中の半旬ごとの平均気温（館山観測所アメダスデータより）

[発表及び関連文献]

令和2年度試験研究成果発表会（野菜部門Ⅱ）

[その他]